

【ご注意】

本動画には音声があります。

イヤホンなどを準備のうえ、受講してください。

※パソコン本体内蔵のスピーカーでは聞き取り難い場合があります。

(10秒後に始まります。)





広島市水道局 建設工事安全協議会

(令和6年度 第1回)

令和6年9月



目次

- 1 安全協議会について
- 2 事故発生状況について
- 3 相互安全点検結果報告
- 4 週休2日・週休2日交替制工事試行要領の改定
- 5 連絡事項



目次

- 1 安全協議会について
- 2 事故発生状況について
- 3 相互安全点検結果報告
- 4 週休2日・週休2日交替制工事試行要領の改定
- 5 連絡事項



1 安全協議会について

広島市水道局ホームページについて

【場所】 トップページ > 事業者の方へ > 工事・建設コンサルタント業務関連トップページ > 建設工事安全協議会トップページ

【URL】 <https://www.water.city.hiroshima.lg.jp/site/subtitle-5/>

【内容】 ◇ 広島市水道局建設工事安全協議会
◇ 事務局通知
◇ 協議会資料

【パンフレット掲載】

【場所】 [令和6年9月開催\(令和6年度開催第1回\)](#)

- ・建設業において労働災害が増加中！
- ・事例でわかる職場のリスクアセスメント
- ・死亡者が発生した労働災害事事故事例

目次

- 1 安全協議会について
- 2 事故発生状況について
- 3 相互安全点検結果報告
- 4 週休2日・週休2日交替制工事試行要領の改定
- 5 連絡事項



2 事故災害発生状況について

【水道局発注工事】

期間:令和6年1月～令和6年7月

発生件数:12件(前年比 8件減)

【過去3年(1月～7月)】

令和5年:20件

令和4年:10件

令和3年:14件



2 事故災害発生状況について

【水道局発注工事】

●事故分類別発生件数

期間:令和6年1月～令和6年7月

- ・労働災害 : 1件(4件)
- ・死傷公衆災害 : 0件(0件)
- ・物損公衆災害 : 11件(15件)
- ・その他 : 0件(1件)

()は令和5年の同時期の発生件数



2 事故災害発生状況について

●物損公衆災害事例(重機等の接触事故)

- No.6-1(カーブミラー接触)
- No.6-4(ブロック塀接触)

施工様式-32-3

発生状況概略図(説明図)

事例番号	事故分類	物損公衆災害	
被災内容	カーブミラーとの接触事故	工事区分(工種)	管撤去工
職 種	土木	発 生 年 月 日	令和6年1月30日
[事故の概要] 交差点内で片側交互通行にて管撤去工を行うにあたり、舗装剥ぎ取り、積み込み作業中にカーブミラーとバックホウのアームが接触し、カーブミラーの角度が変わった。			
[状況図] 			
要 因	人 的	周囲の目視確認不足	対 策 周囲構造物の確認と適切な距離を取る。 重機の作業範囲を目視で確認する。 重機旋回時・移動時は誘導員を配置する。
	物 的	重機とカーブミラーとの距離が近い	
	管理的	重機の旋回時の誘導員が居ない	
原 因		重機の旋回時・移動時における目視確認の不足。 誘導員がいない	

(施工)R1.5改A4

施工様式-32-3

発生状況概略図(説明図)

事例番号	R 6-4	事故分類	物損公衆災害	
被災内容		ブロック塀破損	工事区分(工種)	新設管 100mmGXPEDCP
職 種		土木	発 生 年 月 日	令和6年2月22日
給水管取付替えにおいて、付近で歩行者誘導を行っていた交通誘導警備員の指示を待たずに工事車両を回転し後退中にブロック塀に接触し破損した。				
[状況図] 				
要 因	人 的	交通誘導警備員の指示を待たずにダンプを移動。	対 策 道路幅員の大小に関係なく、運転手は工事車両移動時には必ず交通誘導警備員の指示に従い、周辺確認を徹底し工事車両を移動させる。 交通誘導警備員は、工事車両移動時には第三者の誘導を優先し、周囲の建造物に細心の注意を払い工事車両の誘導を行う。 あらためて、KY活動時に周知徹底する。	
	物 的	—		
	管理的	歩行者の誘導とダンプの移動が重なった時の打合せ不足。		
原 因		交通誘導警備員の指示なしに工事車両を後退したこと。		

(施工)R1.5改A4



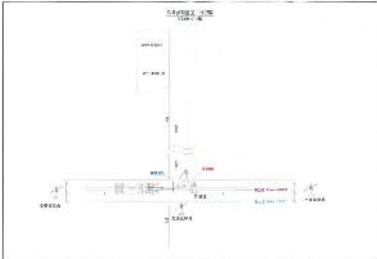
2 事故災害発生状況について

●物損公衆災害事例(埋設物の損傷事故)

• No.6-3(給水管破損)

施工様式-32-3

発生状況概略図(説明図)

事例番号	R 6-3	事故分類	物損公衆災害	
被災内容	給水管破損	工事区分（工種）	新設管 100mmGXPEDCP	
職 種	土木	発 生 年 月 日	令和6年2月14日	
給水管取付替えにおいて、給水幹線 25mm（HIVP）を管閉塞（カンサ）作業中に管が割れ漏水した。				
[状況図]				
  				
要因	人 的	—	対策	管閉塞（カンサ）を使用する前に管を清掃し、管に対し直角に管の芯にあてるようにする。
	物 的	—		
	管理的	—		
原 因	給水管の劣化及び必要以上に圧力をかけたため。			

(施工)R1.5改A4

• No.6-7(給水管継手離脱)

施工様式-32-3

発生状況概略図(説明図)

事例番号	R 6-7	事故分類	物損公衆災害	
被災内容	給水管破損		工事区分 (工種)	新設管 75mmGXPEDCP
職 種	土木		発 生 年 月 日	令和6年4月18日
管布設工事 (75mmGXPEDCP) 給水管工において、既設給水管 25mm を管閉塞 (カンサ) しキャップ止めを行った。 管閉塞器具を緩めたところ、既設給水管のエルボ継手部が離脱した。				
[状況図]  				
要 因	人 的	—		
	物 的	—		
	管理的	—		
原 因	既設給水管継手部の接着剤及びパイプの挿入が不十分であったため。			
対 策		既設給水管を管閉塞器具で止水する場合は、露出部分を最小限にし施工する。		

(施工)R1.5改A4

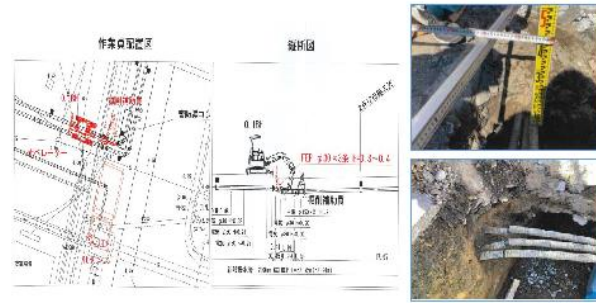
2 事故災害発生状況について

●物損公衆災害事例(埋設物の損傷事故)

- No.6-2(電線管と接触)
- No.6-12(給水管と接触)

施工様式-32-3

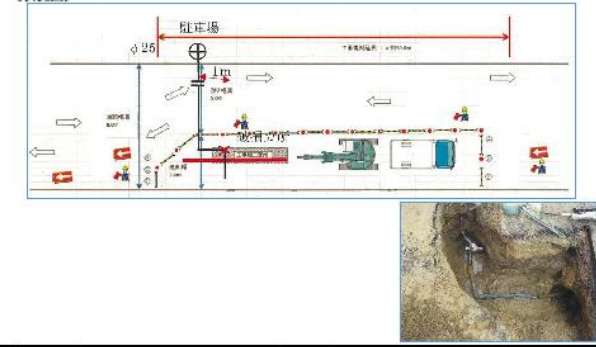
発生状況概略図(説明図)

事例番号	R 6-2	事故分類	物損公衆災害
被災内容	電線管保護管破損	工事区分(工種)	配管工事
職 種	土木	発 生 年 月 日	令和6年2月13日
配管工事(管路2条)作業中に、施設ケーブル保護管(さや管 FEPφ30×3条)をバックホウで持ち上げ破損した。			
〔状況図〕 			
要 因	人 的	掘削補助員を配置していたが、埋設管の存在を認識していなかった。	対 策
	物 的	埋設管は、既設の L 型側溝の直下に浅埋されていた。	
	管理的	不明埋設管の有無を確認していなかった。	
原 因	埋設管がないものとして、機械掘削を実施した。		埋設管理者との打ち合わせ及び現地地会により不明管の有無を明らかにする。

(施工)R1.5改A4

施工様式-32-3

発生状況概略図(説明図)

事例番号	R 6-12	事故分類	物損公衆災害
被災内容	給水管破損	工事区分(工種)	新設管 150mmGXPEDCP
職 種	土木	発 生 年 月 日	令和6年7月18日
管布設工事(150mmGXPEDCP)において、止水栓の位置を確認後、約1m手前を機械掘削中に、バックホウが給水管(25mmHIVP)に接触し破損した。			
〔状況図〕 			
要 因	人 的	埋設管の確認不足。	対 策
	物 的	機械での掘削。	
	管理的	—	
原 因	埋設管位置のずれを予測できず、機械での掘削を行ったため。埋設位置の確認不足。		目視確認、並びに図面での確認を行う。埋設管が予想される場合は、人力掘削で確認を行う。

(施工)R1.5改A4



2 事故災害発生状況について

●労働災害事例

- No.6-10(現場従事者の熱中症)

施工様式-32-3

発生状況概略図(説明図)

事例番号	6-10	事故分類	労働災害	
被災内容	熱中症	工事区分(工種)	緊急破裂修理	
職 種	土木	発 生 年 月 日	令和6年7月3日	
〔事故の概要〕				
14時から現場状況を確認後、道路上の止水栓漏水を17時頃には完了した。その後、埋戻し作業中に作業員が体調を崩し救急車を要請。救急隊の応急処置により体調は回復した。				
〔状況図〕				
状況図記載なし				
要 因	人 的	記載なし。	対 策	体調不良にならないように、こまめな休憩管理及び水分・塩分の補給を徹底する。できる限り交代要員を配置する。
	物 的	記載なし。		
	管理的	水分補給、休憩等の体調管理不足。		
原 因	気温33.5度前後の中、漏水のため早期の修理完了の思いから、十分な水分補給を行わなかったため、体調不良になったと考えられる。			



2 事故災害発生状況について

●労働災害事例

広島市発注工事における死亡災害

- ・ 事故概要

発生日時：令和6年9月10日 午後

【事故内容】

ポンプ場の電気設備工事において、ケーブルの引込作業中に、滑車を固定していた金具が外れ、飛んできた滑車が作業員に当たり、心肺停止の状態で病院に搬送され、その後死亡が確認された。



2 事故災害発生状況について

事故報告について

「どんな些細な事故であっても 直ちに」

令和3年9月 広島市発注の土木工事で、給水管を折損させたが、発注者への報告を怠り、水道使用者からの通報により事故が発覚した。
(指名停止)



目次

- 1 安全協議会について
- 2 事故発生状況について
- 3 相互安全点検結果報告
- 4 週休2日・週休2日交替制工事試行要領の改定
- 5 連絡事項

3 相互安全点検結果報告

●実施日

令和6年9月10日(火)PM

●対象工事

- ・基町庁舎浸水対策工事
- ・三篠町二丁目ほか配水管改良工事

●点検実施者

【受注者会員】

- ・株式会社日立インダストリアルプロダクツ
- ・株式会社河崎組

【発注者会員】

設備課、中部管理事務所



3 相互安全点検結果報告

対象工事①

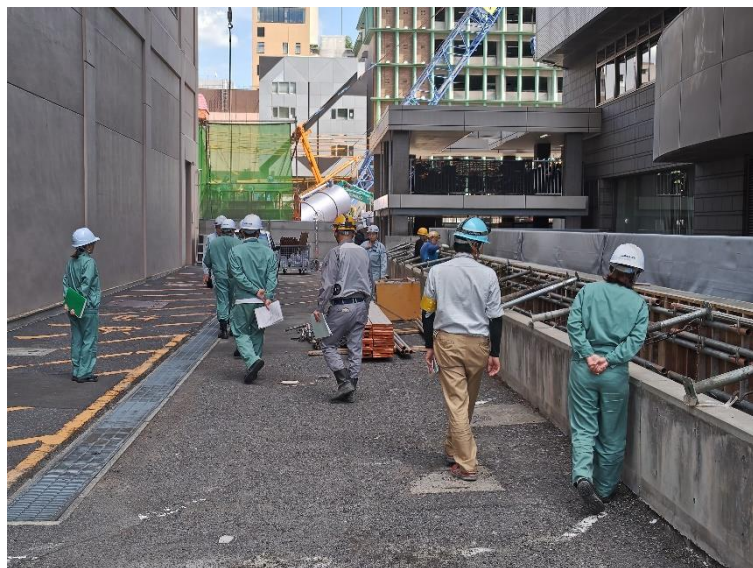
工事名	基町庁舎浸水対策工事
工事場所	広島市中区基町
受注者	錦建設株式会社
工期	R6.5.23～R7.11.14
工事概要	水道局基町庁舎の浸水対策
当日の 施工内容	浸水対策用RC壁のコンクリート打設



3 相互安全点検結果報告

対象工事①

工事名	基町庁舎浸水対策工事
-----	------------



3 相互安全点検結果報告

対象工事②

工事名	三篠町二丁目ほか配水管改良工事
工事場所	広島市西区三篠町二丁目
受注者	井上建設工業株式会社
工期	R6.3.1~R7.2.14
工事概要	管布設工事 100mm、150mm
当日の 施工内容	管布設工事 150mm



3 相互安全点検結果報告

対象工事②

工事名	三篠町二丁目ほか配水管改良工事
-----	-----------------



点検実施者の皆様、点検工事関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

目次

- 1 安全協議会について
- 2 事故発生状況について
- 3 相互安全点検結果報告
- 4 週休2日・週休2日交替制工事試行要領の改定
- 5 連絡事項



4 週休2日・週休2日交替制工事試行要領の改定

水道局の動き

令和2年7月

試行開始：週休2日工事（受注者希望型）
対象工事：施工期間3ヶ月以上

令和4年9月

「発注者指定型」の導入
対象工事：実作業日数1週間以上

令和6年4月

「原則 全工事「発注者指定型」へ
※罰則付きの時間外労働規制の適用

令和6年6月

「週休2日交替制工事」の導入

令和6年10月

「月単位（28日単位）」の導入



4 週休2日・週休2日交替制工事試行要領の改定

主な改定内容（週休2日工事）

1 判定をするための対象期間

工事着手日から28日単位で区切る「月単位」を採用

2 達成の判定

現場閉所達成率(100%)から「月単位」の現場閉所日数8日以上(8日／28日)に変更

3 「月単位」が達成できない場合

対象期間の土日の日数以上を閉所実績とする「通期」に移行



4 週休2日・週休2日交替制工事試行要領の改定

主な改定内容（週休2日工事）

4 4週8休未満の補正廃止

「月単位」「通期」のいずれも4週8休未満の場合、
補正対象外

※週休2日交替制は、時間の都合上、割愛させていただきます。「広島市水道局週休2日交替制工事試行要領」の改定につきましてはホームページでご確認ください。



目次

- 1 安全協議会について
- 2 事故発生状況について
- 3 相互安全点検結果報告
- 4 週休2日・週休2日交替制工事試行要領の改定
- 5 連絡事項



5 連絡事項

【次回開催】

令和7年1月予定

【安全協議会へのご意見等について】

事務局(技術管理課)まで

TEL:082-511-6838

e-mail:w-gikan@city.hiroshima.lg.jp

(局監督員を通していただいても結構です。)



安全は全てに優先する



広島市水道局
建設工事安全協議会

